

トップシ-ズンの南八ヶ岳を味わいたい 赤岳～硫黄岳～天狗岳

実施日	2015年8月14日(金)～16日(日)
天候	晴れ
リーダー	瀧澤 きよの
参加者	石原勝正、白石恵美子、中村友子、宇野輝代、佐藤政司、瀧澤きよの、宮崎敏男 計7名
費用	JR(立川起算) 5,900円 車930円、 車2250円 行者小屋9,000円・テン場1,000円、本沢温泉8,700円・テン場600円
タイム	8/14 茅野駅(10:25)美濃戸口(11:02~11:15)美濃戸山荘(12:07~12:35)行者小屋(16:00) 泊 8/15 行者小屋(6:20)赤岳(8:37~9:00)赤岳展望荘(9:30~9:45)横岳前(11:05~11:40昼食)横岳(12:00~12:15)硫黄岳山荘(12:45~13:00)硫黄岳(13:25~14:15)夏沢峠(14:10~14:20)本沢温泉(15:30) 泊 8/16 本沢温泉(5:25)夏沢峠(6:30~6:42)蓑冠山(7:18~7:23)根石岳(7:37~7:42)東天狗岳(8:25~8:40)中山峠(9:42)黒百合平ヒュッテ(9:47~10:00)唐川鉦泉分岐(10:40~11:04)渋の湯(12:00)

8/14 先輩方には前代未聞のお盆休み中、テント泊2日間。こぶし会初の山行らしい。茅野駅からバスで美濃戸口着。

車が満車です。登山客も賑わっています。支度を整え、林道を美濃戸山荘迄目指します。ここで昼食。冷たく冷えたト



マトをほうばりながら、M氏からなんとガリガリアイスの差入。発泡スチロールに入れて来た

そうで、まじ冷たく美味しい。昼食を済ませ、美濃戸山荘上の分岐を右南沢に。樹林帯の中を進み橋を渡り、ながらを繰り返すと、いきなり急登になる。前を歩く2人の山伏のほら貝を聞きながら、登ります。[ヴオ～ヴオ] 元気付けられます。

雨が降り始め、雨具を装着。河原に出て、繰返しながら右岸を登り着ると、赤岳が現れ、阿弥陀岳が右に、救助用ヘリポートを過ぎると、前に色とりどりのテント場が見えた。今日の宿泊の行者小屋テント場だ。

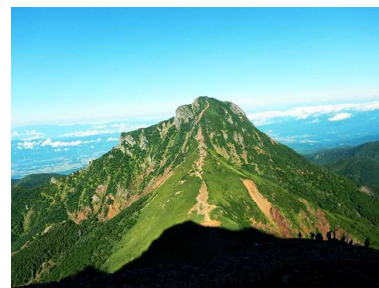
チェックインを済ませ、先に着いて、待っているS氏の方へ早々にテント張開始。今日の夕飯の準備。かつ丼、海鮮サラダ、高野豆腐の煮つけ、沢庵。

小屋泊の人達と飲みながら、味見ながらの楽しい1日目です。雨もあがり、赤岳、阿弥陀岳を眺め寝に入ります。



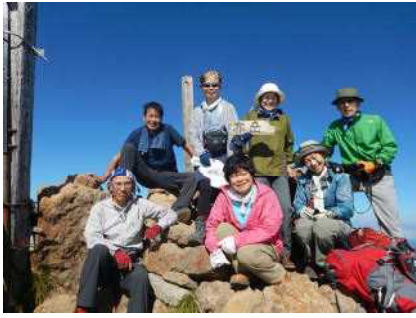
8/15 4時起床。テント片付け兼朝食準備。おじや、サラダ、沢庵。お茶を飲み。小屋泊の人達を待ちます。

6:20テント場の前の道を文三郎尾根の標識に沿って登り始めると30分位で阿弥陀岳の分岐を見送り、地獄の階段の始まりだ。



鉄梯子をグングン登り、赤岳、地蔵の頭も見えます。迫力満点。赤岳の岩峰が見えて、慎重に鎖

場、梯子からガレ場へ。キレット分岐からは、岩場の爽快歩きを繰り返すと、立派な祠がある赤岳山頂に着き写真を撮り、素晴らしい景色に見とれ、赤岳山荘



から急下降で赤岳展望荘へ。しばし静かな尾根歩きが続きますが、横岳に向うと又、急な岩稜と鉄の梯子、

鎖場の連続。お花もトウヤクリンドウ。ウメバチ草。イワギキョウ等花畑です。シャリバテとなり、横岳を見ながら、昼食。涼しいので、日が差す所がありがたい。空腹を満たし、横岳へ。岩稜をよじ登り、最後の鉄梯子を登ると横岳山頂だ。

赤岳稜線の素晴らしさ。記念写真を撮り。馬の背を想像するかの高度感ある急な岩稜を下ります。なだらかな稜線になり。高山植物保護の柵の中に花の女王コマクサがあち



こち咲いています。疲れも吹飛びます。

硫黄岳山荘で休憩。コマクサや高山植物を見て、ケルンが沢山立っているの、目印にして登ります。硫黄岳山頂には、沢山の登山客です。記念写真を取り、凄まじい硫黄岳火口を見、目の前の天狗岳遠くは北アルプスといつまで見ていて、見飽きません。

雲が出始めたので、夏沢峠へザレ場の下りです。樹林帯の中をわずかで夏沢峠右本沢温泉へと下り、私とUさん先頭で下り30分位したら、[熊がでた]と皆の声。いやだー。切株が熊に見え石を投げ、大声を張り上げ。冷汗かき切り株を恨む。

皆の声[カモシカだった]下に露天風呂が見え分岐を超えると、小屋がありチェックインして、今日のテン場へ。

2日目は慣れてテント張も早い。今日の献立カレーライス、ポテトサラダ、オニ

オンスープ、沢庵、等。露天風呂に入りませんでした。小屋泊Mさんが入って良かった。星も綺麗だし、静かです。

8/16 昨日のカレーライスを食べテント撤収。今日も快晴。登り返し。硫黄岳の爆裂火口が凄まじい。



樹林帯の中、標識がある箕冠山。下ると目の前に根石岳。左に根石岳山荘。両脇にはコマクサが咲いています。ウルップ草は花が

咲き終えたようです。

根石岳山頂の前、天狗岳が何ともかっこいい。ザレの下り、岩場の登り返し、東天狗岳の登りも中々。花々が元気付けてくれます。最後の鉄梯子を登り山頂。

隣の西天狗が優しい。ガスがかかりますが北八ヶ岳の山々がすがすがしい。



下りは中山峠へ。ザレ場を過ぎるとゴロゴロの岩石を慎重下り中山峠から5分黒百合平ヒュッテ。しばし休憩。

灌木の樹林帯、苔の中、木道、鉄道石はゴロゴロ。唐川鉱泉分岐を過ぎ沢の音が聞こえて、やがて渋の湯の橋が見え標識が左、高見石。右、黒百合平。

バス停に到着。バスが出た後なので、タクシーで茅野方面の市民スポーツセンターの温泉へ。

前のハッピー食道で反省会兼昼食。

2日間のテント泊。荷物分担。装備等々課題山積。へボリーダーに付き合っ、助けて頂きありがとうございました。

天気も味方に付け、良い夏休み山行を行う事が出来ました。又やりましょう。

(記・瀧澤 きよの)
(写真提供・石原 勝正)